

上を向いて 歩きませんか??

あの方も、この方も、

どなたも私をみつつけてくださいませんか。

手のひら以上もある立派な花だというのに。

梅雨なので、傘で見えないと思いたいけれど、

そうとも限らないと存じております。

スマホを見たり、うつむいたりしていらして、

上を向いて歩く方って、少ないのです。

私が咲いてる泰山木たいざんぼくは、とても大きく、

中国の泰山たいざんという立派な山が名の由来ですの。

ですから、上を向かないと目に映りません。

もしもあなたさまのお目にかかれたなら、

きっと私に触れてみたくなりますことよ。

大盃のような花卉にそつと手を添えて、

優しい香りを味わっていたきたいの。

いつもと少し目線を変えるだけで、

素敵な出会いや気づきがあるかもしれません。

そうしたら、心も上向きになりますことよ。

2021年	6月	1	2	3	4	<u>5</u>	<u>6</u>	7	8	9	10	11	<u>12</u>	<u>13</u>	14	15	16	17	18	<u>19</u>	<u>20</u>	21	22	23	24	25	<u>26</u>	<u>27</u>	28	29	30	
	7月	1	2	<u>3</u>	<u>4</u>	5	6	7	8	9	<u>10</u>	<u>11</u>	12	13	14	15	16	<u>17</u>	<u>18</u>	19	20	21	<u>22</u>	<u>23</u>	<u>24</u>	<u>25</u>	26	27	28	29	30	<u>31</u>



ひるたしより

「前途洋洋」「壮麗」「威厳」どれも、泰山木の花言葉です。堂々とした立派な樹木とかぐわしい香りを大きく放つ、美しく白い花にちなむと言われています。

昔から「5月病」とはよく言われたものですが、近年では新入社員研修や配属が終わった6月ごろに、仕事への意欲をなくしたり、心身の不調を感じたりする「6月病」が社会でも認知されつつあります。

梅雨の何となく暗澹あんたんとした雰囲気あまに飲まれそうになったときには、何の根拠もなく「前途は洋洋だ」とつぶやいてみませんか？ これは「将来が明るく、希望がもてる」という意味の言葉です。視点を变えることで、気づいていなかった素晴らしいことに気づくかもしれません。


何かしらの困難が待ち受けているとしても、前がひらけているとステキですよ。

「明るい未来を思い描くこと」。これも、社会人として長く勤めていくために必要であり、大切なスキルのひとつではないでしょうか。

次回は8月にお届けします。

どうぞ健やかに、お過ごしください。



 デルター株式会社

<https://www.deltar.co.jp/>

〒444-0863 愛知県岡崎市東明大寺町9-10

TEL : 0564-65-1088 FAX : 0564-65-7060 E-mail : info@deltar.co.jp